

大洲市舗装修繕計画



令和7年3月

大洲市 建設部 建設課

1) 計画の概要

(1) 策定目的

本市では、保有している公共施設等の老朽化の進行や、人口減少・少子高齢化による利用者の減少・利用ニーズの変化、合併前の旧自治体間の機能の重複・サービス水準の差などの問題が発生しており、財源も限られた中でどのように公共施設等の更新を進めるかが大きな課題となっています。

このような状況の中、平成 28 年 1 月に、公共施設等の現状と課題を整理した「大洲市公共施設等白書(以下、「白書」という。)」を作成し、平成 29 年 3 月には、白書で整理した現状や将来の見通し等を踏まえて、公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方向性を定めた「大洲市公共施設等総合管理計画(以下、「総合管理計画」という。)」を策定しました。

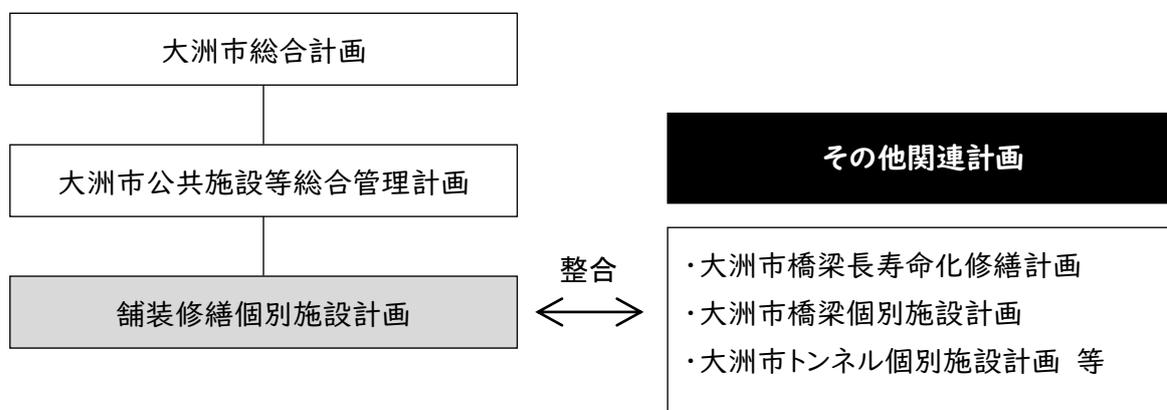
本計画は、総合管理計画で定められた基本方針や考え方を実現するために、施設分類別に具体的な事業内容や工程などの実施計画を定めるものです。

(2) 計画の位置付け

本計画は、総合管理計画で定められた基本方針や考え方を実現するための施設分類別の実実施計画として位置付けます。

なお、大洲市総合計画(以下、「総合計画」という。)や総合管理計画のほか、その他関連計画とも整合を図りながら推進します。

図 1 上位・関連計画との関係図



(3) 計画期間

本計画の計画期間は 10 年とします。

なお、上位・関連計画の改定や計画の進捗状況、社会状況の変化等を踏まえて、適宜、計画の見直しを図ります。

(4) 対象施設

大洲市の管理道路約 1,700km のうち、主要幹線市道は表-1 が示すとおり、約 284km であり、管理路線全体の 17% を占める。(図 1-1)

なお、主要幹線市道のうち、1 級市道が約 127km (約 44%)、2 級市道が約 158km (約 56%) となっている。(図 1-2)

また、管理道路の舗装状況のうち、主要幹線市道は表-2 が示すとおり、1 級市道が 95.5%、2 級市道が 98.9% となっている。

表-1 管理道路の状況

施設名称		路線数(路線)	延長(m)
主要幹線市道	1 級市道	58	126,581
	2 級市道	57	157,875
	計	115	284,456
一般市道	その他市道	1,787	1,388,401
合計		1,902	1,672,857

令和 7 年 3 月末現在

表-2 管理道路の舗装状況

施設名称	未舗装道延長(m)	舗装道延長(m)	舗装率(%)
1 級市道	5,687	120,894	95.5
2 級市道	1,657	156,218	98.9
計	7,344	277,112	97.4
その他市道	346,733	1,041,668	75.0
合計	354,077	1,318,780	78.8

令和 7 年 3 月末現在

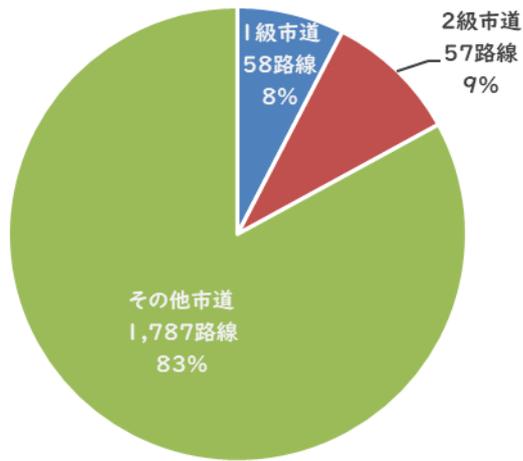


図 1-1 大洲市管理路線の延長割合 (道路種別別)

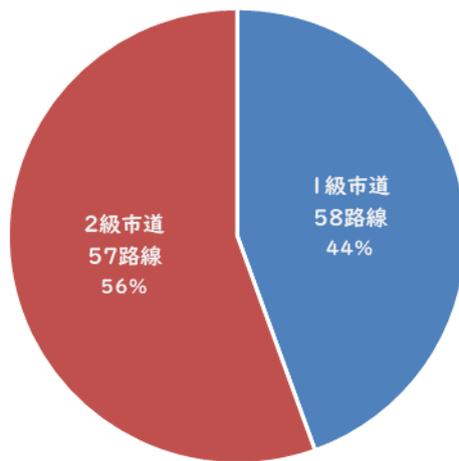


図 1-2 大洲市主要幹線市道の延長割合

2) 市道の現況

2-1 舗装の状態等(個別施設の状態等)

市道の点検は、令和5年度に管理道路のうち、主な幹線道路の37路線を対象に路面性状調査を実施しています。点検結果の概要を図-2、評価区分を表-3に示します。その結果、I区分(健全)は約50%、II区分(表層機能保持段階)は約20%、III区分(修繕段階)は約30%となり、3割を占めています。

また、調査路線全体の平均MCI※¹は5.4であり、望ましい管理水準(5.0≦MCI)以上となっているものの、今後ますます施設の老朽化が進む状況にあります。

※¹ MCIとは、舗装の状態を示す指数であり、ひび割れ率、わだち掘れ量、IRI(平たん性)の3つの値から算出される複合指標である。10点満点の評価であり、数値が大きいほど舗装の状態が良いことを表しています。

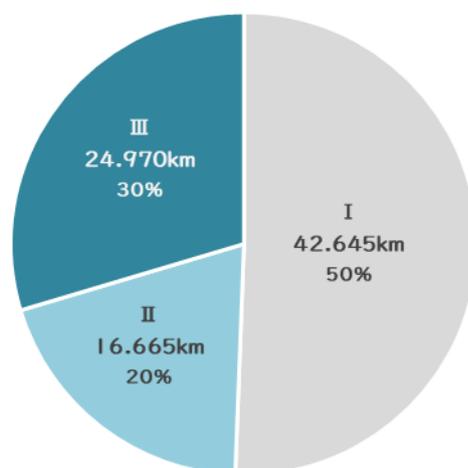


図-2 大洲市路面性状調査(令和5年度)

表-3 評価区分

健全性区分			修繕の必要性
I	健全	5.0<MCI	望ましい管理水準
II	表層機能保持段階	4.0<MCI≦5.0	修繕することが望ましい
III	修繕段階	3.0<MCI≦4.0	修繕が必要
		MCI≦3.0	早急に修繕が必要

3) 舗装維持管理の基本的な考え方

3-1 舗装管理の基本方針

舗装の管理は、診断結果を踏まえた適切な措置を行うことで、長寿命化や維持修繕費のライフサイクルコスト縮減を目指すことを基本方針とします。

3-2 管理道路の分類

大洲市内の舗装道延長は約 1,300km であり、この全てを同じ水準で管理することは非効率であるとともに現実的ではありません。

限られた予算の中で道路管理を行うには、道路状況に応じて路線の重要度を設定し管理水準に差をつけることが必要となります。

そこで、大洲市の管理道路におけるグループ分けを表-4 のとおりとしました。

表-4 管理道路の分類

施設名称		路線数(路線)	舗装道延長(m)	分類
主要幹線市道	1級市道	58	120,894	B
	2級市道	57	156,218	C
一般市道	その他市道	1,787	1,041,668	D
合計		1,902	1,318,780	

【出典:舗装点検要領 平成 28 年 10 月 国土交通省道路局】

3-3 管理基準

分類B、Cの路線は、点検結果に基づき、計画的な補修を行います。管理基準は、路面性状調査の測定項目のうち、現状の損傷傾向からMCIを管理指標として、表-5 のとおり設計しました。なお、分類Dの路線は、日常パトロール結果や通報情報等に基づき現地状況を確認し、局所的な補修を行います。

また、修繕箇所のための診断の目安としては、表-6 のとおり修繕段階Ⅲとする。

表-5 市道の管理基準

管理指標	分類	管理基準
MCI	分類B・C	MCI≤4.0 (損傷レベル大)

MCI評価

健全性区分		修繕の必要性		判定
I	健全	5.0<MCI	望ましい管理水準	損傷レベル小
II	表層機能保持段階	4.0<MCI≤5.0	修繕することが望ましい	損傷レベル中
III	修繕段階	3.0<MCI≤4.0	修繕が必要	損傷レベル大
		MCI≤3.0	早急に修繕が必要	

表-6 健全性の診断の目安

区分		状態	
I	健全 (5.0<MCI)	損傷レベル小	管理基準に照らし、劣化の程度が小さく、舗装表面が健全な状態である。
II	表層機能保持段階 (4.0<MCI≤5.0)	損傷レベル中	管理基準に照らし、劣化の程度が中程度である。
III	修繕段階 (MCI≤4.0)	損傷レベル大	管理基準に照らし、それを超過している又は早期の超過が予見される状態である。 (Ⅲ-I 表層等修繕) 表層の供用年数が使用目標年数を超える場合(路盤以下の層が健全であると想定される場合) (Ⅲ-II 路盤打換等) 表層の供用年数が使用目標年数未満である場合(路盤以下の層が損傷していると想定される場合)

3-4 点検方法

市道の点検方法と点検頻度を表-7 に示します。分類B、Cの路線は、機器を用いた点検を行い、舗装の損傷状況を定量的に把握します。また、分類Dの路線は、職員による日常パトロールの機会を通じた目視点検を実施します。

表-7 市道の点検方法と頻度

管理区分	点検方法
分類B	機器を用いた点検(委託)
分類C	機器を用いた点検(委託)
分類D	目視による点検(直営)

3-5 対策の優先順位の考え方

舗装修繕の優先順位は、道路使用者の安全および利便性確保の観点に基づき、表-8 に示す舗装の損傷の状況や道路の重要度を考慮した優先順位により決定します。

表-8 市道の点検方法と頻度

対策の緊急度(損傷状況の評価)	道路の重要度(道路特性の評価)
・MCI	・車道幅員 ・道路のネットワーク性 ・バス路線 ・緊急輸送道路 ・通学路、スクールバス運行経路 ・主要な公共施設へのアクセス性

4) 対策内容と実施時期、対策費用

4-1 計画期間

本計画の計画期間は、令和6年度(2024年)から令和15年度(2033年)までの10年間とします。

4-2 大洲市では、対策の優先順位の考え方に基づき、修繕候補箇所の優先度評価を行い、利用者に影響が及ぼさないよう修繕を行います。

対策内容及び実施時期については、表-8となります。

表-8 舗装修繕の年次計画(2024-2033)

補修予定 年次	路線		対策方法	延長(m)	補修費用 (千円)
	分類	路線数			
R6(2024)	分類B	1	表層打換え	652	20,764
R7(2025)	分類B	1	表層打換え	636	33,857
R8(2026)	分類B	1	表層打換え	375	20,000
R9(2027)	分類B	1	表層打換え 路床置換え	564	30,000
R10(2028)	分類B	1	表層打換え 路床置換え	564	30,000
R11(2029)	分類B	1	表層打換え	187	10,000
R12(2030)	分類B	1	表層打換え	318	25,000
R13(2031)	分類C	1	表層打換え	564	30,000
R14(2032)	分類C	1	表層打換え	318	25,000
R15(2033)	分類C	1	表層打換え	564	30,000
分類B 計				3,296	169,621
分類C 計				1,446	85,000
合計				4,742	254,621

令和7年3月末現在